

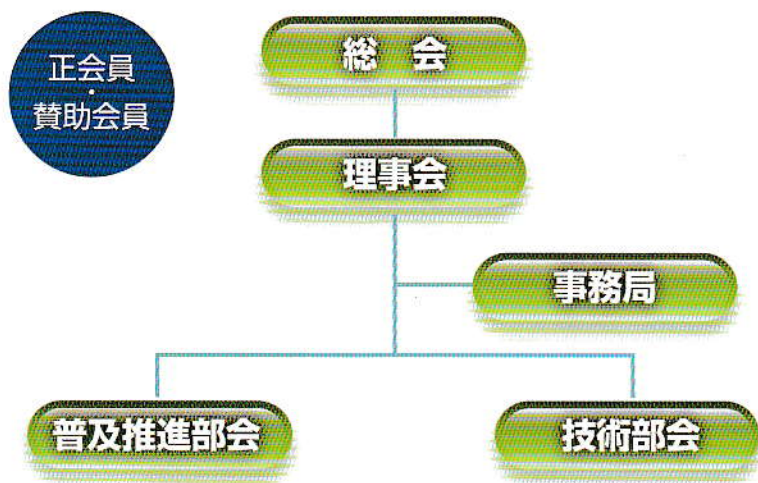
墜落防止手すりメンテナンス工法研究会

設立の趣意

墜落防止手すりは、マンションのベランダや廊下などに40年以上前から設置されてきましたが、近年になって、コンクリートに埋設されている支柱周辺で、コンクリートのひび割れや錆水の発生による外壁の汚れ、更にコンクリート片の落下等の危険な現象が発生しております。このような状況で何年も適切なメンテナンスをしなければ、重大災害が発生する恐れがあります。

本研究会は、墜落防止手すり支柱の劣化を防ぐ最適なメンテナンス方法を研究開発し普及させることによって、居住者の方々に、墜落防止手すりを可能な限り長く安全に使っていただけるよう寄与してまいります。

研究会の組織



マンションの大規模修繕を計画される方へ

墜落防止手すりは経年や環境によって劣化しますので、メンテナンスフリーではなく、定期的な手入れが必要です。墜落防止手すり支柱の最適な延命手段として当研究会が開発した「ボールガード工法」を是非ご検討いただけますようお願い申し上げます。



トーテク株式会社

トーテク株式会社

本社事務所
東京都大田区蒲田4-42-3
イースタンコーポ蒲田303号
Tel 03-3733-4459 Fax 03-3733-7710
HP:<http://www.toteku.co.jp/>
MAIL:tokyo@toteku.co.jp